

第3回 災害鍼灸チーム育成プログラム

参加者募集！

東日本大震災および熊本地震では、避難所での鍼灸治療の効果が注目され、現在でも被災地で鍼灸治療のニーズが高まっています。AMDA は東日本大震災および熊本地震の経験を基に、今後来る南海トラフに備えて災害鍼灸チームの養成講座を開催します。たくさんの方々の参加をお待ちしています。

募集対象：鍼灸師をめざす学生 および 鍼灸師 定員 30 名

参加費用：3,000 円（※宿泊費、交通費などの諸経費は自己負担）

※宿泊場所の予約が必要な方は申込書に記載ください。

【スケジュール、講義内容】

7/8(金)：13:00～17:30 講義 I, II, III, IV

(岡山国際交流センター 5階会議室2：岡山駅徒歩5分)

7/9(土)：10:00～12:00 熊本地震緊急救援活動報告、熊本地震災害鍼灸プログラム報告

13:00～18:00 第3回 AMDA 南海トラフ対応プラットフォーム調整会議

(岡山国際交流センター 8階)

7/8 13:00～14:00 講義 I 講師：菅波茂AMDAグループ代表

「AMDA南海トラフ対応プラットフォームについて」

14:00～15:00 講義 II 講師：今井賢治教授 「災害時における鍼灸活動」

15:10～16:10 講義 III 講師：佐々木賀奈子鍼灸師 「被災地での鍼灸活動」

16:10～17:10 講義 IV 講師：高橋徳医師 「鍼灸から統合医療へ」

17:10～17:30 質疑応答

7/9 10:00～10:40 熊本地震緊急救援活動報告：AMDA 難波妙、大政朋子

10:50～12:00 熊本地震災害鍼灸プログラム報告

AMDA災害鍼灸熊本チーム 吉井治鍼灸師、松村幸子鍼灸師

木下直子鍼灸師、山下千晴鍼灸師

13:00～18:00 第3回南海トラフ調整会議

・高知県、徳島県へ医療チーム派遣の具体的調整等



【主催】認定 特定非営利活動法人アムダ (AMDA)

東日本大震災では震災翌日の3月12日から被災地で支援活動を始め、医療支援の中に鍼灸治療も取り入れ緊急医療チームとして鍼灸師の派遣も実施した。また復興支援においても、岩手県上閉伊郡大槌町、宮城県石巻市雄勝町の2か所で、鍼灸治療支援を実施した。熊本地震では、4月25日より鍼灸治療を取り入れ、現在も継続している。

【申込み・問い合わせ】認定 特定非営利活動法人アムダ (AMDA) ボランティアセンター

〒700-0013 岡山市北区伊福町3-31-1 TEL：086-252-7700 FAX：086-252-7717

メール：member@amda.or.jp ホームページ <http://www.amda.or.jp>

☆申込方法：申し込みは、メール、TEL、FAXにて受付いたします。申し込みの際には①名前②所属③連絡先をお伝えください。詳細につきましては、後日ご連絡いたします。

【1日目：講師紹介】

【講義Ⅰ】

すがなみ しげる
菅波 茂

岡山大学大学院卒

医学博士(公衆衛生学) 医師

AMDA 創設者, AMDA グループ代表



病院勤務の後、81年に医療法人、その後社会福祉法人を立ち上げ30年間にわたり地域医療を推進してきた。クリニックでは自らも鍼治療を実践。84年AMDAを創設し各種活動分野を指揮。2010年より医療経営を離れ、国際人道支援活動に専念。同年のパキスタン洪水に続き、東日本大震災、フィリピン台風30号始め緊急医療支援活動の現場に赴く傍ら、南海トラフ地震対応準備の陣頭指揮をとっている。現在マレーシア首都クアラルンプールに在住。

【講義Ⅱ】

いまい けんじ
今井 賢治

帝京平成大学

教授



自律神経機能、心・循環系、消化管異常に対する鍼灸活動の効果と機序を専門とする。JAXA(宇宙航空研究開発機構)きぼう利用フォーラム内の宇宙鍼灸科学研究会代表を務める。東日本大震災および熊本地震のAMDAの緊急医療支援活動では、岩手県上閉伊郡大槌町と熊本県上益城郡益城町で鍼灸師として活躍。その後もフォローアップとして東北や熊本の被災地を訪問し活動を行っている。これらの活動を生かし、現在は教壇に立つ傍ら、被災地における鍼灸治療の重要性を広めている。

【講義Ⅲ】

ささき かなこ
佐々木 賀奈子

AMDA 大槌健康サポーターセンター センター長

けんびかん 鍼灸師

(岩手県大槌町)



東日本大震災の津波で岩手県大槌町の自宅兼鍼灸院が全壊。自らが被災しながらも鍼灸セットを携えて被災地や大槌高校の避難所で被災者の治療にあたった。また熊本地震でも、AMDA緊急医療支援活動の鍼灸師として活躍。東日本大震災における避難所が閉鎖した後は、仮設住宅の談話室および内陸へ避難した人のために訪問鍼灸を実施した。現在は、AMDA大槌健康サポートセンター内の鍼灸院(健美館)で鍼灸治療活動を行っている。

【講義Ⅳ】

たかはし とく
高橋 徳

ウイスコンシン医科大学 教授

健康道場：統合クリニック徳 院長



関西の病院で10年間、消化器外科を専攻しながら鍼灸治療を習得。1992年渡米し、鍼灸の作用機序の解明の研究に着手。ミシガン大学助手、デューク大学教授を経て、2008年よりウイスコンシン医科大学教授。この間、AMDAの一員として、コソボ、トルコ、スマトラ、東北などの災害緊急援助に参加。現在は郷里に『健康道場：統合医療クリニック徳』を開院し、米国で学んだ『補完代替医療』や『統合医療』を実践している。来年の世界鍼灸学会世界大会では、災害時の鍼灸治療について基調講演をする予定。

【2日目：AMDA 熊本鍼灸チーム紹介】

【AMDA 熊本鍼灸チーム】

よし い おさむ まつむら ゆきこ きのした なおこ やました ちはる
吉井 治、松村 幸子、木下 直子、山下 千晴

鍼灸師(熊本県熊本市)

熊本地震で避難所となった益城町の広安小学校で、AMDAの緊急救援活動の一環として鍼治療を実施した熊本の鍼灸師チーム。熊本地震における災害鍼灸プログラムは、4月25日より吉井鍼灸師、松村鍼灸師、木下鍼灸師、山下鍼灸師およびAMDA緊急医療支援活動の派遣鍼灸師で開始した。現在は、6名の熊本の鍼灸師たちが、広安小学校避難所や福祉避難所などで活動を継続している。



【申込み・問い合わせ】 認定 特定非営利活動法人アムダ (AMDA) ボランティアセンター

〒700-0013 岡山市北区伊福町3-31-1 TEL: 086-252-7700 FAX: 086-252-7717

メール: member@amda.or.jp ホームページ <http://www.amda.or.jp>